

ティーンズだより

みどりの翼

特集

山
云

術

Ψ とびつく Ψ

この本読んで！「4月から6月」

ティーンズコーナーからのお知らせ

- 表紙イラスト発表
 - ご意見募集！

Read me ! 「特集★芸術」

図書館トリビア「相互貸借って何？」

図書館トリビア

『相互貸借・リクエスト』

一六一

） たい」にお答えしています。

リクエスト。 読みたい本のリクエストは、じゃんじゃん受付けています。

図書館に無い本は、カウンターにある、ピンクのリクエストカードに記入して、出してください。（新刊本は、書店や出版社で発売日が確認できるものとします）

雑誌や、AV資料のリクエストは、参考までにお聞きするという形になっています。

田原と赤羽根の図書館で、去年一年間のリクエスト処理件数は、ナント！

24876件

毎月、約 2000 件のリクエストがあるなんて、、本当にウレシイ悲鳴です。

*リクエストの連絡方法は、メールでもできます。メール登録がまだの人には、カウンターで登録してください。

	貸出	借受
2002年		384冊
2003年	582冊	848冊
2004年	911冊	1113冊

2002年8月にOPENして、3年がすぎましたが、はじめのうちは、他館から借りることが多かったのが年々、田原市の本も、他の図書館へ貸し出している状況です。ちなみに、一番遠くに貸出した県はどこでしょう?、、、答えは、熊本県です。借受した本では、北海道や、福岡の図書館から借りたものもあるんですよ。図書館の本も、日本全国旅しているのです。

*公共図書館だけじゃなく、大学図書館や、専門図書館、国立国会図書館とも、相互貸借してみなさんの「知り

「みどりの翼」 v o l . 1 2

発行日：平成 17 年 10 月 22 日

発行：田原市図書館

〒441-3421 田原市田原町汐見 5 番地

TEL 0531-23-4946 FAX 0531-23-4646

<http://www.city.tahara.aichi.jp/>

section/library

☆この本読んで！☆

4月から6月にかけてみんなが答えてくれたアンケートをもとに、おすすめの本をあつめたリストです。これから本を選ぶ際の参考にしてみてください。

※印は担当者のコメントです。

「星界の紋章」

森岡浩之//著

早川書房

913.6/モ

一般文庫

この本の世界は全て作者がつくったもので、とても壮大なSFロマンです。愛情的なものを感じさせるところもあり！笑いあり！そして涙あり！ぜひ一度読んでみて下さい。続編『星界の戦旗』シリーズもオススメです。（高1女）

「星の王子さま」

サン=テグジ

ユペリ//著

内藤灌//訳

岩波書店

953.7/サ

一般

王子さまがカワイくて、最後泣ける。

「ぐりとぐら」

「My Birthday」

実業之日本社 ティーンズ雑誌

ランキングや占い、相性ナド・・・があつてチョーおみしろい！ミンナヨンデ！（中学女）

「嘘う伊右衛門」

京極夏彦//著

角川書店

913.6/モ

文庫

この字を見るだけで嫌気がした私ですが、この本に出会って、本が好きになりました。みんなに知ってほしい。（高校女）

「アリソン3 上・下」

時雨沢恵一//著

メディアワークス

913.6/シケ

ティーンズ

これをよむとドキドキする。（小学生）
※アリソンは1～3まで出ており、3で完結しています。元気で明るく可愛い少女と少女が恋する幼馴染の少年。一緒に冒険をしてアピールするのですが、鈍感な彼はなかなか気づかず・・・。

山脇百合子//絵 中川李枝子//文

福音館書店 E/モ 児童

おもしろい！（小6女）

※今でも読み継がれている「ぐりとぐら」。読み返してみるとほんわかした気持ちになれますよ。

「姑獲鳥の夏」

京極夏彦//著

岩波書店

913.6/モ

一般

すごく神秘的な世界が読めます。長い話なので中高生向きかも。（中学女）

「あずみ」

小山ゆう//著

小学館

M726.1/コ

一般

強い女の子の話で、映画にもなった。上戸彩が出演。（小学女）

A horizontal row of 20 black five-pointed stars, evenly spaced, used as a decorative header element.

ティーンズコーナーからお知らせ！

A horizontal row of 18 black five-pointed stars, evenly spaced, used as a decorative element.

★表紙イラスト発表★

表紙イラスト募集は、毎月の掲示板のイラストのようには、あつまりませんでしたが、ありがたいイラストのおかげで無事みどりの翼 vol. 11 を飾ることができました（^ ^）

表紙を飾らなかったけど、応募してくれた作品を掲載します♪

応募ありがとうございました（^ ^）

ご意見募集！

最近、ティーンズ雑誌や、ティーンズ文庫の切り取りや、落書きがとても多く、利用者のみなさんが気持ちよく利用できない状況がおきています。

そこで、意見を聞かせて下さい。

11/12 (土) より 場所: ティーンズ掲示板前
用紙を置きますので、書いたものは、アンケートBOXへ、、、

図書館がオススメするすてきな本

Read me ! 特集★芸術

ひとつのテーマに沿って図書館の本たちをご紹介します。

今回のテーマは「芸術」です！皆さんはどんな秋を過ごされますか？秋といえば、食欲・芸術・スポーツ etc・・・。の中でも芸術をピックアップしてお送りします。描いたりするだけではない、書かれている芸術を、この秋、読書で満喫しませんか？

「空の名前」

高橋健司 // 写真・文 角川書店 1999年

451/タ ティーズ・一般

普段、なにげなく見上げている空。そこにある雲にもそれぞれ名前があるのを知っていましたか？この本には今まで見たことないような雲がたくさん名前と共に載っています。本をへエ～と見るのも良し、本を片手に空を見上げてみるのも良しな一冊です。是非、手にとって癒されてみませんか？

「ダリの国が見たい！」

森枝雄司 // 作 大日本図書 1994年

914.6/キ ティーズ・児童

誰もが見たことがあるであろうダリの絵。どうしたらそんな絵をかけるのだろう？って思ったことはないですか？この本では、そんなダリが生まれ育ったスペインのカタルーニャへの出会いの旅が書かれている一冊です。スペインに行つてみたい、これからスペインに行くんだという人も読んでみませんか？きっと、もっと行きたいと思えるはずですよ。

「愛蔵版 冷静と情熱のあいだ」

江国香織・辻仁成 // 共著 角川書店 2001年

913.6/エ 一般

映画にもなっている作品。主人公となる男性と女性のすれ違いがせつなく感じる一冊です。ほんとうに必要としている人は誰なのか？すれ違いから、また出会いへと変わっていくストーリーからは目が放せません。

「闇の夜に」

ブルーノ・ムナーリ // 作 藤本和子 // 訳 河出

書房新社 2005年 E/ム

ティーズ

まるっと一冊、本そのものが芸術作品として完成している一冊です。説明なんぞ必要ナシ、とにかくページをバラバラめくる。かわいい、たのしい、おもしろい、きれいだな、いろんなことが頭にうかんで本をとじる。なんだかもう一度はじめからみたくなっ

てパラパラ、。「芸術」って、言葉じゃなんとも説明つかないことなんじゃないかな～。と感じさせる絵本です。

「ジョコンダ婦人の肖像」

E・L・カニグズバーグ // 作

松永ふみ子 // 訳

岩波書店 1975年 933/カ ティーズ

ルネサンスの大芸術家といえば、ご存知、レオナルド・ダ・ヴィンチ。ダヴィンチが描いた最も有名な肖像画といえば、モ

ナリザ。

そのモナリザのモデルは誰か？ってなにかと謎の多いダ・ヴィンチですが、天才といわれたダヴィンチと弟子のサライ、ミラノ公妃ベアトリチエの3人の関係が、なんとも「芸術的」ですよ！また、本の後ろには、ダヴィンチの作品が紹介されていて、この物語が、よりいっそう、リアルになります。

「へんないきもの」

早川いくを//作 バジリコ 2004年
480.4/ハ 一般

この本に登場する生き物。かなり見慣れないカタチや、強烈な個性的の持ち主が紹介されている一冊です。世の中って、まだまだ不思議がいっぱいなんだなあ～。(しみじみ) オオグチボヤ、クマムシ、ヨツコヅツノゼミ、なぜそんな形なのだ!と思わずツッコミたくなるいきもの満載です。とにかく、どのページをめくっても、「へんないきものにあふれていますので、くれぐれもへんなもの中毒にならないように、ご注意を!

「画家の手もとに迫る 原寸美術館」

結城昌子//著 小学館 2005年

723/ユ 一般

美術館の有名絵画や建物の天上画を、じっくり近くでみたいけど、なかなか見れないとお嘆き

のアナタ!必見です。この本をみれば、原寸

サイズで目の前に迫ってくる圧倒的なが感じられます。作者が描いた下書きの線や、筆の流れまでもバッチャリ見えます。まさに画家の目線で見ることができるので、なんだか、画家が描いた当時の気持ちまでもわかつてくる気がしちゃいそうです。秋の夜長に、じっくり眺めるにはピッタリの一冊です。

「ルネサンスの三大芸術家」

ダヴィンチ、ミケランジェロ、ラファエロをめぐる物語
クラウディオ・メルロ//著 坂巻広樹//訳
P H P 研究所
1999年 702.3/メ
一般

ルネサンス(1
4世紀から16
世紀にイタリア
からおこった、古
典文化を復興しようという運動)のころ活躍
した有名な芸術家3人にスポットをあて、彼
らの生涯を紹介しています。当時の様子を再
現した絵、精細な図や作品の写真がたっぷり
なので、それを見ているだけでも芸術にひた
れます。

「演技と演出」

平田オリザ//著 講談社 2004年
771.6/ヒ 一般

高校演劇の指導もする著者が、「演出とは」、「演技とは」について語っています。

実際に行ったワークショッ
プ(体験型の講座)の内容に始まり、芝居づくりの基本がわかるようなつくりになっています。『ガラスの仮面』が例にあがっていたり、演劇の裏側をみているようで、演技を勉強している人でなくても楽しめます。

「ムジカ・マキーナ」

高野史緒//著 早川書房 2002年
913.6/タ 一般文庫

時は1870年、至高の音楽を求めるベルンシュタイン公爵は、音楽を快樂に変えるという

麻薬《魔笛》(ツバカルフルーテ)の流行を知る。それはかつて彼の国で失敗作として廃棄された新薬の効能とそっくりだった。調査をはじめた彼は、やがて機械で音楽をつくるとする《音楽機械ニムジカ・マキーナ》をめぐる陰謀にまきこまれていく。

★その他の芸術の本★

- 「しもんスタンプでかいてみよう」 エド エンバリー//作 健成社 2002年
E/エ 児童
- 「写真を使って絵本を作ろう!」 中川素子//著 あすなろ書房 2003年
726.6/ナ 一般
- 「空飛ぶ馬」 北村薰//著 東京創元社 1989年 913.6/キ 一般
- 「月と6ペンス」 モーム//作 岩崎書店 1985年 933/モ ティーンズ
- 「三つの小さな王国」「永遠の森」「沈黙」「ダ・ヴィンチ・コード」 etc...

★もっと調べてみたい人・ほかの本を探したい人へ★

図書館では調べものや本を探すお手伝いをしています。
カウンターなどで気軽に声をかけてね! *次回のテーマは「笑い」です。